



合言葉は「自分が好き 学校が好き 双海が好き」

私にとっての『今年の漢字』

令和7年もあとわずかになりました。皆さんにとって、今年はどうような一年だったでしょうか。12月12日に日本漢字能力検定協会から今年の漢字として「熊」という文字が発表されました。本号では、双海中学校便り恒例企画、全校生徒の『私にとっての今年の漢字』を紹介します。

【3年生】



【楽】今年は、修学旅行や体育祭など思い出に残る行事がたくさんあったから。

【糖】勉強して糖분을たくさん摂取したため。私にとって糖分となるものを見つけてしまったため。

【勉】今年は、受験があつて、この一年勉強に力をつけて、仲良くなると思ってた、早く感じられたから。また、いろいろな人と出会った、その一瞬にたくさんの縁があつたと感じたから。できごとがあつたから。大切な一年になりました。

【2年生】



【映】友達とたくさん遊べたし、家族ともたくさんおしゃべりができました。去年よりも楽しかったので「映える」の意味を込めました。

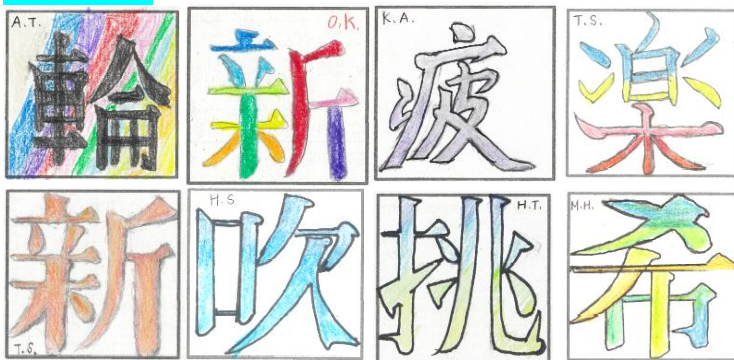
【心】今までの子どもの心から、少し成長して「自分」が出来てきたと思えました。大人への成長を今年はたくさん感じたからこの漢字にしました。

【響】今年一番心に残ったことが双海中フェスタで、そのときみんなで歌った曲が心に響いたからです。

【進】高校に進めるように頑張っているから。新人戦で県大会に進めたから。

【勝】伊予地区新人大会で優勝することができたから。体育祭で優勝できたから。

【1年生】



【輪】中学校に入って
友達の輪が広がって、
毎日楽しく過ごせたから。

【新】体育祭や新人戦
など新しいことがた
くさん始まったから。

【疲】小学校と中学校
は全然違ったし、体育
祭や駅伝などいろんな
行事をしたから。

【吹】私は吹奏楽部
で、楽器をたくさん吹
いたので、この文字に
しました。

【挑】総体をはじめ、た
くさんのことに挑戦し
たからです。

【希】希望を持って
テストに取り組ん
だ。さらに希望が持
てた。

えひめいじめ STOP！ デイ plus

愛媛県では、いじめ問題への啓発を目的として、県内の小学校6年生と中学校1年生を中心にした児童・生徒をオンラインでつなぎ、いじめの問題について考えるライブ配信授業を開催しています。11月20日（木）の5、6時間目に、1年生がオンラインで県内各地の小中学生とつながり、話し合い活動に参加しました。オンラインでつながったみんなの意見に耳を傾け、自分たちでも話し合いを熱心に進め、今年度のテーマである「私にできること」についての考えを深めていきました。



ベストを尽くした『伊予地区駅伝競走大会』



毎年恒例となっている伊予地区駅伝競走大会が、12月2日（火）に開催されました。大会の約1ヶ月前から1・2年生の代表選手が、放課後や休日の練習に懸命に取り組んできました。

冬晴れの下、一本の襷に思いを込めて仲間につなぎ、男子・女子ともに第7位（記録：男子48分32秒、女子31分36秒）でゴールすることができました。



首都圏で児童福祉事業・保育施設受託運営をされている株式会社ピノーコーポレーション様及び旧上灘中学校を卒業された同企業の取締役会長様から本校に教育物品（生徒用カラープリンタ、理科実験機器等）のご寄附をいただきました。さらに質の高い教育活動を実現するために、有効に活用していきます。12月8日（月）には、贈呈式が本校で行われ、双海から遠く離れた地においても、双海の地で学ぶ後輩に心を尽くされている思いを全校生徒に語ってくださいました。



冬休み中の夜間及び学校閉庁日（12/29～1/3）における緊急連絡（お子様のインフルエンザが重症化した場合や生徒の命に係わる重大な交通事故があった場合等）は、まずは伊予市役所（TEL 982-1111）に連絡をお願いいたします。